

令和5年
12月号



御火浦

三尾地区
公民館だより

発行
令和5年12月27日



寒さも身にしみる日々です。早いもので、今年も残り少なくなりました。
 皆様新しい年を迎える準備で何かとご多用の事と存じます。又、21日からの寒波で大雪になり、23日(土)は早朝から除雪車が来るまで交通マヒになり大変でした。
 風邪・インフルエンザも流行しています、体調管理は大丈夫でしょうか？
 十分にご自愛下さい。
 本年も公民館活動にご理解、ご協力ありがとうございました。来年も皆様に気軽に参加出来る教室を行ないますので参加お願い致します。
 健やかなる新年をお迎えになられますように、心よりお祈り申し上げます。

11・12月 公民館及び地区他行

11月26日(日) 午前9時～

三尾地区敬老会 ふれあいのつどい



橋本巡査より、特殊詐欺に注意！との説明頂きました。



コロナ禍で出来なかつた4年ぶりの敬老会。大庭公民館よりオカリナ演奏に来て頂き、婦人会・青推協・子ども会・プルメリア・メアリー・大艸さん・やまざくらの皆さんに参加頂き賑やかに開催出来ました。



三尾につくして頂いたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う為、皆さんに披露して頂きました。ありがとうございました。

12月1日(金)

フラダンス教室ご苦労様会



小さなお友達も、お姉さんも一緒に楽しみました。



フラダンス教室ご苦労様会



ゲームしたり、プレゼント交換したりと一年間を忘れて、楽しみました。

12月10日(日)

子ども会クリスマス会



毎年行われているクリスマス会。会長自らサンタさんになり会員を楽しませてくれました！

12月20日(水)午後7:30~

メディカルヨガ教室



事前連絡が遅くなり当日放送しましたが、やはり少なく実施しました。1・2月は雪が予想されますので、3月に実施しますので、参加お願い致します。

12月23日(土)



年末に三尾だけの大雪！前日からドンドン降り朝には約30センチ位の積雪でしたが、通勤時間帯に除雪は間に合わなく、パニックに！もっと早く来て欲しい。

三尾地区公民館よりお知らせ

令和6年1月4日(木)午前9時~
毎年恒例の新春書初め大会を脇本先生に御指導頂き行ないます。年初めから精神統一しませんか。



スノードームを作ったり、ゲームをしたり、最後はケーキを食べ一年を締めくくりました。

令和5年12月公民館・地区・他活動(予定含)

- 隔週火曜日 いきいき百歳体操(すこやかクラブ)
- 随時 やまざくら ふれあいサロン
- 1日(金) フラダンス教室慰労会
- 10日(日) 子ども会クリスマス会
- 20日(水) メディカルヨガ教室
- 22日(金) 小中学校 2学期終業式
- 29.30日 消防年末特別警戒

令和6年1月公民館・地区・他活動(予定)

- 毎週火曜日 いきいき百歳体操(すこやかクラブ)
- 随時 やまざくら ふれあいサロン
- 2日(火) お日待ち
- 4日(木) 公民館 新春書初め大会
- 7日(日) とんど焼き
- 7日(日) 新温泉町二十歳のつどい
- 9日(火) 小中学校 3学期始業式
- 14日(日) 数珠繰り・念仏講(午後)
- 21日(日) 青推協 卓球大会(午前9:00~)
- 28日(日) 宮ごもり

赤崎地区公民館だより

12月号

あかさき

題字 山基洞宗



歳時記



▶二十四節気：冬至 とうじ 12月22日～1月5日頃

一年でもっとも昼が短く、夜が長い。南瓜を食べ柚子湯に浸かり無病息災を願います。

- ❄️ 12月22日～12月25日頃 乃東生(なつかれくさしょうず)
夏になると枯れてしまう韮草(うつぼぐさ)の芽が出る頃。
- ❄️ 12月26日～12月30日頃 麋角解(さわしかのつのおつる)
一年に一度生え変わる、オス鹿の角が落ちる頃。
- ❄️ 12月31日～1月4日頃 雪下出麦(ゆきわたりてむぎのびる)
降り積もった雪の下で、麦が芽を出しはじめる頃。



▶二十四節気：小寒 しょうかん 1月6日～1月19日頃

更に寒さが厳しくなる。小寒から節分までの三十日間のことを「寒の内」と言う。

- ❄️ 1月5日～1月9日頃 芹乃栄(せりすなわちさかう)
必ず最初に見つかる春の七草。名の由来は、「競り合う」ように育つことから。
- ❄️ 1月10日～1月14日頃 水泉動(しみずあたたかをふくむ)
地中で凍った泉の水が溶け、動き始める頃。少しずつ春に向かっていく。
- ❄️ 1月15日～1月19日頃 雉始雛(きじはじめてなく)
「ケンケン」と雉の雄の求愛の音が聞こえ始める。雉は地震の予兆を察知するらしい。



伝統行事

▶ 12月13日(金)～赤崎しめ縄作り



赤崎のしめ縄作りの季節になりました。お宮のお飾り、各家のお飾り、そして赤崎地区公民館のお飾りも作ってくださり、飾り付けも行ってくださいます。例年この日は寒く、吹雪の年もありましたが、今年は穏やかなお天気でした。お飾りは13日頃から数日かけて作ります。この10日後、クリスマス寒波となりました。今年はコロナ禍も落ち着き、都会に暮らす家族や親類が、心置きなく帰省出来るようになりました。帰省に支障のない穏やかなお天気となりますように祈ります。皆様良いお年をお迎えください。

日本の手仕事

▶ 「ここにあるものでモノ作り」 苧麻栽培・糸作り・手織り



年末なので、私のライフワークのお話を少しお伝えしようと思います。2019年から田井の寺の奥の畑で苧麻(ちよま・からむし)と言う大麻とは異なる麻の植物を栽培しています。苧麻は町内外あちこちの道端にたくさん繁殖しており、草刈機に絡みつくと強靱な繊維を持つ「草刈り人泣かせ」の植物です。繁殖力が強く畑から栽培逸出し道端に生えている苧麻の中でも、性質の良い苧麻の群生地を見つけ、毎年採取を行っていました。しかし各地で観光地化が進み、景観美化のため生育中に刈り取られるようになり、年々消えて行くので、この根を持ち帰り畑に植える事にしました。5年目の今年初めて田井で育った苧麻で糸を作り、布に織り、柿渋で染色して暖簾に仕立てました。「ここにあるもので、モノ作りをする」というのが、故郷に帰ってからの最大のテーマでしたが、30年近くかかってようやく辿り着けたと言うことです。平田オリザ氏が、ある講演の中で「鶴の恩返し」なんて今の人は知らないし、と言われてましたが「そうでもないかも」という気持ちをバネに、来年は手織りの体験などの計画を立ててみようかと考えています。

*もっと知りたい災害と防災*冬季特別号

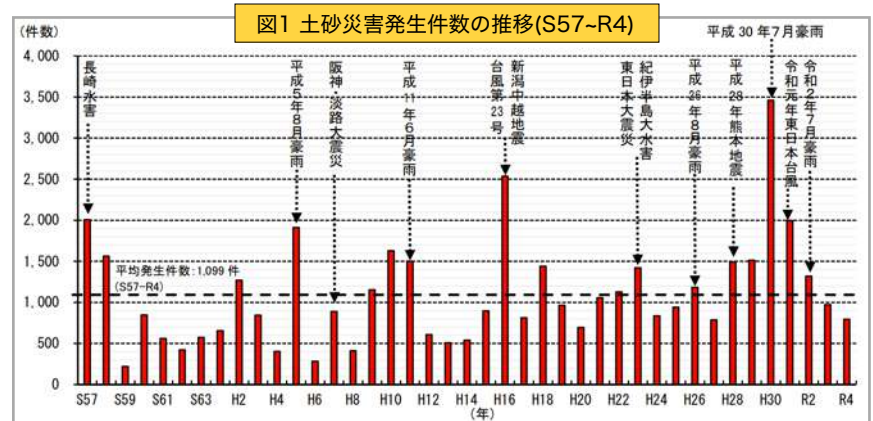
防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第3回

▶ 土砂災害の発生危険度 — 「どこ」はハザードマップで—

地球温暖化により、これまで以上に極端な大雨が懸念されています。最近の大雨を基準に考えるのではなく、地球温暖化が起こる前に起こった豪雨より酷い大雨を想定する必要があります。先月号で書きましたように大雨の時には生死に関わるようなものすごい現象が起きます。山の斜面が崩れることは地震でも起こることがありますが、多くは大雨が原因です。大雨で引き起こされる土砂災害の発生について見てみたいと思います。

令和4年には、42の道府県で795件の土砂災害（土石流、地すべり、崖崩れ）が発生しています。発生件数の記録を見ると西日本豪雨の平成30年、台風23号で円山川や由良川が大きな被害となった平成16年には昨年の3倍から4倍の土砂災害が起きていることがわかります(図1)。アメダス温泉観測所(1976年以降)の年最大日雨量の記録は平成2年238mm、令和5年231.5mm、平成29年209mm、平成16年208mmとなっており、全国の状況とは必ずしも一致しないようです。

土砂災害の危険度を考えるには「どこ」と「いつ」が重要です。「どこ」についてはハザードマップにより知ることができます。図2は兵庫県が作成している土砂災害警戒区域を示した地図から本公民館の4集落について示したものです。人家のあるところはほぼ全て土砂災害警戒区域に指定されています。4集落外に親類縁者がいてその指定状況を知りたい場合や通勤経路など気になる場合は下の<参考文献・関連情報> ■ 図2兵庫県CGハザードマップ 土砂災害警戒区域図 のリンクで調べてみてください。



「土砂災害警戒区域」は、土砂災害防止法に基づいて、土砂災害が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、土砂災害から人命を保全するため、市町村に警戒避難体制の整備を義務付けること等を目的として指定しているものです。土砂災害警戒区域内に居住していることがわかって、「いつ」避難するのかという情報が必要です。災害発生の危険度のものさしとして、降った雨がどの程度地中に貯まっているのかが重要になります。降雨があると徐々に河川の水嵩が増えます。でもそれは降った雨の一部です。残りは地中に貯まると考え、この状況をタンクモデルで計算します。河川に流れ出る水は洪水氾濫などに関係し、地中に貯まる水は土砂災害の危険度を測るものさし(土壌雨量指数)となります。雨は長い時間かけて降る場合、さきに降った雨の一部は地中から流れ出ていますので、雨の強さと降雨期間が地中に貯まる水の量を左右します。この状況を穴の開いた3段のタンクで表現しています(図3)。横軸に土壌雨量指数と縦軸に60分雨量をとり、両者の値をつないだスネークライン(形が蛇のように見えることに由来)が、土砂災害警戒情報発表基準線(CL)を越えるかどうかで土砂災害発生の危険度が監視されています(図4)。

<参考文献・関連情報>



■ 図1 土砂災害発生件数の推移

https://www.mlit.go.jp/report/press/sabo02_hh_000138.html



■ 図2 兵庫県CGハザードマップ 土砂災害警戒区域図

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/hyogo/hazmapap/top/select.asp?dtp=19#>

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第3回

▶ 土砂災害の発生危険度 — 「いつ」は土砂キキクルで—

「土砂災害警戒情報」は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、警戒レベル4相当情報として、市町村長による避難指示などの災害応急対応や住民による自主避難が適時適切に行われるよう支援することを目的として、都道府県と気象台が共同で発表する防災情報です。予測降雨もしくは実績降雨により土砂災害警戒基準を超えた（土砂災害の危険度が高まった）エリアがある市町村に対して発表されます。土砂災害警戒情報が発表された市町村内で危険度が高まっている詳細な領域は土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布、以降単に土砂キキクル）で確認できます。

土砂キキクルは、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報です。常時10分毎に更新しており、大雨警報（土砂災害）や土砂災害警戒情報等が発表されたときには、土砂キキクルにより、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。「災害切迫」（黒）が出現した場合、土砂災害警戒区域等では、命に危険が及ぶような土砂災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となります。このため、避難にかかる時間を考慮して、土壤雨量指数等の2時間先までの予測値を用いて「危険」（紫）、「警戒」（赤）、「注意」（黄）、「今後の情報等に留意」（無色）の危険度を表示しています。土砂災害警戒区域等にお住まいの方々は、可能な限り早めの避難を心がけていただき、高齢者等の方は遅くとも「警戒」（赤：警戒基準に達すると予想）が出現した時点で、一般の方は遅くとも「危険」（紫：土砂災害警戒情報基準に達すると予想）が出現した時点で、速やかに危険な場所からの避難を開始することが重要です。（図5）

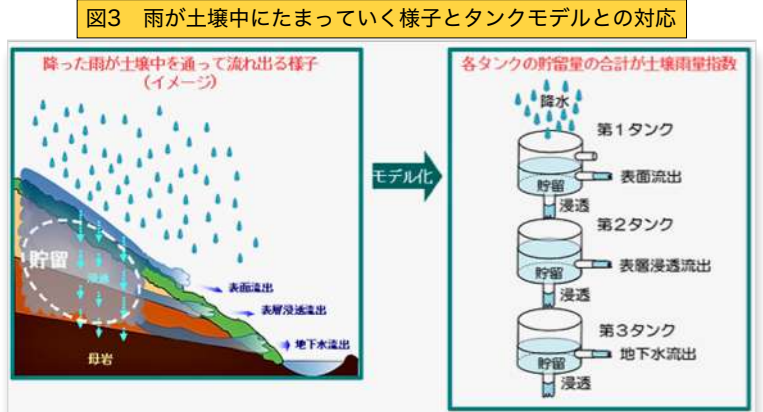


図3 雨が土壌中にたまっていく様子とタンクモデルとの対応

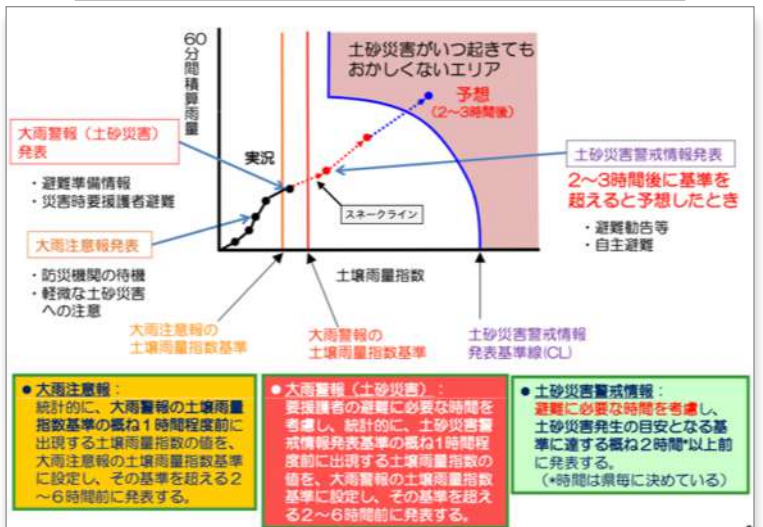


図4 土砂災害の警戒を呼びかける段階的な情報発表

図5 土砂キキクルの色と住民の行動、避難情報の関係

色が持つ意味	状況	住民等の行動の例※1	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル
災害切迫 大雨特別警報（土砂災害）の発令に際しては、事前に発表	命に危険が及ぶ土砂災害が切迫。土砂災害がすでに発生している可能性が高い状況。	（立退き避難がかえって危険な場合） 命の危険 直ちに身の安全を確保！	緊急安全確保 ※2	5相当
＜警戒レベル4までに必ず避難！＞				
危険 2時間先までの土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況。	土砂災害警戒区域等の外へ避難する。	避難指示	4相当
警戒 2時間先までの警戒基準に到達すると予想	土砂災害への警戒が必要な状況。	高齢者等は土砂災害警戒区域等の外へ避難する。 高齢者等以外の方も、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自ら避難の判断をする。	高齢者等避難	3相当
注意 2時間先までの注意基準に到達すると予想	土砂災害への注意が必要な状況。	ハザードマップ等により避難行動を確認する。 今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	2相当
今後の情報等に留意	—	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	—

※1 土砂キキクルに関わらず、自治体から避難情報が発令された場合には速やかに避難行動をとること。
 ※2 災害が発生・切迫している状況を市町村が必ず把握することができることと限らないこと等から、緊急安全確保は必ず発令される情報ではない。また、警戒レベル4相当情報が出たからといって、必ず緊急安全確保が発令されるわけではない。

今月号では、土砂災害発生の「どこ」と「いつ」に関する情報を紹介しました。土砂災害警戒情報はこれまでの経験から作成されていますが、必ずしも常に十分な精度があるわけではありません。都道府県、地方気象台等が協力して土砂災害警戒情報と災害発生の関係等を調査し、毎年検証することとされており、CL(基準)見直しに活用されます。

土砂災害はそう頻繁に起こる事象ではありませんが、万が一起こると、命に関わる非常に危険な災害です。これまでに経験したことのない大雨の時には早め早めに対処する必要があります。自分や家族、近隣の人々、離れて暮らす大切な人のために、日頃から安全について、今一度考え、備えておきましょう。「備えあれば憂いなし」です。

▶ 次回は「大雨と土砂災害」について ◀

筆者紹介：田井 田中茂信（詳細は10月号をご覧ください）

＜参考文献・関連情報＞

- 図3 雨が土壌中にたまっていく様子とタンクモデルとの対応
https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/sabo/dsk_kizyun_kensho_r0503.pdf
- 図4 土砂災害の警戒を呼びかける段階的な情報発表
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/minkan/koushu130524/shiryu2.pdf>

- 図5 土砂キキクルの色と住民の行動、避難情報の関係
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/doshakeikai.html#b>
- 土砂キキクルのURL（リアルタイム危険度分布地図）
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:5/colordepth:normal/elements:land/lat:35.191767/lon:134.011230>

in 鳥取
日本全国 能楽キヤラパン!
新春特別公演
2024年1月6日(土)
開演 13時(開場 12時)
とりぎん文化会館 梨花ホール
(鳥取県立県民文化会館)
7680-0017 鳥取市南原町101-5

たじま児童劇団 第3回公演
作・演出 平田オリザ
転校生
会場: 江原河畔劇場
2024年1月6日(土) - 8日(月・祝)

古銭・古札を楽しむ
一館蔵・寄託のコレクションから
令和5年(2023) 12.23日 - 令和6年(2024) 2.18日
会場: 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery

1月カレンダー

▼移動図書館 第4次催
和田 14:25-14:40 赤崎 14:50-15:05
田井 15:50-16:05 指杭 16:10-16:25

日	月	火	水	木	金	土
31日 大安 旧暦11月19日 23:45 楞嚴寺除夜の鐘	1日 元日 赤口 旧暦11月20日 ... 楞嚴寺除夜の鐘	2日 リフレッシュパークゆむら新春ガラ勢揃い抽選会 先勝 旧暦11月21日	3日 先負 旧暦11月23日 下弦	4日 仏滅 旧暦11月24日	5日 スキー教室(牧公) 新春かるた大会(夢ホ) 大安 小寒 旧暦11月25日	6日
7日 ●ぜんざいのふるまい(牧公) ●二十歳のつどい(夢ホ) 赤口 旧暦11月26日	8日 成人の日 湯村薬師祭 先勝 旧暦11月27日	9日 ●美方広域消防出初式(消本) 田井いきゞ百歳体操 ●小・中学校 始業式 友引 旧暦11月28日	10日 ●人権相談日(町セ・文化会館) 赤崎いきゞ百歳体操 先負 旧暦11月29日	11日 赤口 朔(新月) 6:00 旧暦12月1日	12日 先勝 旧暦12月2日	13日 スキー教室(牧公) 友引 旧暦12月3日
14日 ●滝淵目指して雪上ハイキング(上山) 仏滅 先負 旧暦12月4日	15日 旧暦12月5日	16日 田井いきゞ百歳体操 大安 旧暦12月6日	17日 赤崎いきゞ百歳体操 ●浜坂中・浜坂北・東小 1.17集会 赤口 旧暦12月7日 8:15 東小1.17追悼集会・講演 「ふるさとの防災について」講師: 田中茂信	18日 ●宇都野学園 大学院講座(多目) 先勝 土用の入り 旧暦12月8日 上弦	19日 友引 旧暦12月9日	20日 スキー教室(牧公) 先負 大寒 旧暦12月10日
21日 ●雪上ゲーム体験(牧公) 仏滅 旧暦12月11日	22日 大安 旧暦12月12日	23日 田井いきゞ百歳体操 赤口 旧暦12月13日	24日 赤崎いきゞ百歳体操 ●浜坂北小 スキー教室 先勝 旧暦12月14日	25日 公民館だより発行 ●浜坂東小 スキー教室 友引 6:00 旧暦12月15日	26日 ●いい風呂の日(ゆ〜らく館) ●新春書き初め展(多目)~1/29 先負 旧暦12月16日 望(満月)	27日 スキー教室(牧公) 仏滅 旧暦12月17日
28日 ●単雪だるまづくり体験(牧公) 大安 旧暦12月18日	29日 赤口 旧暦12月19日	30日 田井いきゞ百歳体操 先勝 旧暦12月20日	31日 赤崎いきゞ百歳体操 友引 旧暦12月21日	1日 ●宇都野学園 定例講座(多目) 先負 旧暦12月22日	2日 仏滅 旧暦12月23日	3日 スキー教室(牧公) 大安 節分 旧暦12月24日 下弦

赤崎地区公民館HP <http://akasaki.strikingly.com/>
Akasaki Community Center 赤崎地区公民館へのお問い合わせ
 ☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地
 ☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563
 電話(携帯) 090 8233 0843
 Mail toshienikaido@icloud.com
 メールアドレスQRコード➡



久斗山地区公民館だより



令和5年
12月号

27日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 令和5年も残りわずかとなりました。月日の流れは速く、あっという間の一年でした。広く世間に目をやると、新型コロナが5類に引き下げになり、規制緩和で観光業なども以前に戻りつつあり、スポーツ界もWBC優勝や大谷翔平の活躍、さらに阪神が38年ぶりに日本一になるなど、明るい話題が多かったです。しかし、夏は記録的猛暑となり、秋になっても涼しくならず、お盆の15日には台風7号が兵庫県を直撃し、但馬各地で被害が出ました。当地では幸いにも大きな被害もなく、今年一年比較的穏やかな年だったと思います。今年の干支が“兎”だったからかな？ それなら来年は“龍” 勢いはあるけど少し怖い…

【暖冬が一転、10年に1度の寒波襲来！】 12月前半は20℃近い気温の日もありましたが、17日の夜半から雪になり、朝は今シーズン初の10cmの積雪になりました。雪は日中も降り続き、午後は20cm、夕方には30cm近くも積りました。21日から再び最強寒波が来て、23日の朝は50cmからの積雪でした。寒波もこれで一休み、年末年始は気温が上がるそうです。



今シーズン初の積雪で除雪車も初出動となる(2023年12月17日)。

【寒い冬、山里の生き物はどうしてる？】

12月16日(土)、今年最後になる公民館行事「久斗山自然教室「冬の山里生き物観察会」を開催しました。体調不良や他の行事と重なり、参加者は7人(子ども5、大人2)と少なめでした。9時に開会、まずは大杉神社に行きました。この時期、ヤマビルは越冬しているので安心です。ケヤキの樹皮下に隠れているカメムシやクモなどを探しました。その後、村の上を散策しながら、木の实を見つけたり、ササの葉で笹舟を作ったり、ススキ飛ばし競争をしたり。村外れの配電盤の中には、今年も何十匹ものテントウムシが集団越冬していました。帰路、水路に無数のハリガネムシがうごめいて、ちょっと気持ち悪くなりました。公民館に帰ってきて、イタドリのかれた茎で笛を作りました。茎の太さや長さの違いで音色が変わり、音階の違う茎を3~4本並べて輪ゴムで束ねると、ちょっとした民族楽器、パンフルートができます。みんなそれぞれ手作りの笛が完成すると、鳴らして楽しみました。最後に、ささやかなクリスマスパーティーをして、今年一年を締めくくりました。来年もまた、久斗山の自然の中で元気に遊びましょう！



大杉神社から久斗山の家々を見下ろす



村の上、県道沿いを散策



完成したパンフルートを吹いてみる。



【大杉神社しめ縄づくり】

12月17日(日)、朝から大杉神社の大しめ縄を作りました。すこやかクラブの皆さんと、今年は子ども会も参加しました。持ち寄った稲藁をそれぞれの部位に分かれて作ります。一番大変なのはしめ縄の撚り合わせでした。子ども達も最初は邪魔にならないように見ていましたが、半紙で四手を作るのを手伝ったり、藁ないを体験して、「めがね」のしめ縄を作りました。近年は藁が入手しにくく家でしめ縄を作るとはほとんど無いので良い体験になりました。完成した大しめ縄は大杉神社の鳥居に架け替えました。新しい年が迎えます。



みんなで力を合わせて大しめ縄をよじる

子供らも“藁ない”を体験

【大庭財産区亀谷 間伐事業の現地視察】

12月2日(土)、大庭地区財産区の持山である藤尾の亀谷の間伐現場を、各集落の役員で視察しました。14haの山林を北但西部森林組合が重機を入れて林道を付けたり、間伐して木材を搬出しており、来年の夏いっぱい作業にかかるそうです。



【イモジ農道コンクリート舗装工事】

12月4日(月)、多面的機能保全の事業による農道イモジ線舗装工事において、生コンの打設が行なわれました。今回の施工延長は35mです。数日後には通行できるようになりました。少しずつですが、この事業で農道の舗装を進めています。



【熊谷峠の県道 冬期通行止め】

12月初めより来年の3月末までの期間、県道549号線の熊谷峠(町道19号線分岐~熊谷善住寺上の間)が通行止めです。除雪はしません。雪が溶け、車が通れそうな場合も落石や倒木があって危険なので、通行は極力ひかえて下さい。



○令和6年 1月の行事

- 1日(月) 元旦 初詣
- 7日(日) とんど焼き(6:00~)、おひまち(19:00~)
- 13日(土) 久斗山自然教室「雪像づくり、雪遊び」(久斗山地区公民館 9:00~12:00)
- 14日(日) 「鳴滝目指してかんじきハイキング」(9:00~15:00 上山高原エコミュージアム)
- 16日(火) じゅずくり(13:00~)



スノーシューで歩こう!

スノーシュー(西洋かんじき)で、雪上を歩きますか? 荒野の森に生息する動物たちの足跡など、色々発見があるかも...

日時	①令和6年1月14日(日)~ピギナーコース 殿堂周辺 令和6年2月4日(日)~ピギナーコース 午前10時~午後1時(予定) <昼食は終了後各自で>
定員	②令和6年2月25日(日)~チャレンジコース 十五山へ 午前10時~午後3時(予定) <お弁当をご用意ください> 各回20名(申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切ります)
参加費	ピギナーコース 大人700円 小人500円 チャレンジコース 大人800円 小人600円 (長靴、スノーシュー貸出は別料金)
集合場所	木の殿堂受付
準備物	防寒着、帽子、手袋、着替え、サンダース、おやつ、飲み物、防寒長靴か雪用ハイキングシューズ、スノーシュー(貸はお弁当当) (長靴:300円・スノーシュー:500円で貸出します。申し込み時にご予約ください。)
申込方法	電話でお問い合わせの上、お申し込みください。

最少参加人員 各回 5名

兵庫県 木の殿堂
兵庫県美方郡香美町村岡区和池 951
TEL 0796-96-1388 FAX 0796-96-1390
ホームページ www.kinodendo.jp メール kinodendo@gmail.com



サルトリイバラの実
冬枯れの山辺に赤い実が目立つ

今月の野草(つる)
サルトリイバラ

冬枯れのくすんだ風景の中で、赤い丸い実が目立ちます。堅いつるにはこの名がつけられ、猿もひっかからず、この名がつけられたらしい。夏には丸い大きな葉が付き、柏の葉の代用として餅を包むのにも使われます。赤い実は食べられないけど、カスカスして粉っぽくない。

かってに昔話 木の根の穴 第三話 作、いつこう

身の丈五尺ほど、肌の色は透き通るように青白く、光沢のある薄い生地、灰色の衣服をまとい、束ねられた長い髪は白銀をしていいます。顔に比べて目が大きく、瞳は青く輝き、鼻は横に拡がり、口元を釣り上げ、与一の顔をのぞき込んできました。

おまえは地上から落ちてきたのか? たまにそんなヤツがおるわ。ここは地底の国、わしらの祖先も地上から落ちてきて、長い年月ずっとここに住み着いてきた。もう地上に戻るすべは無いから、腹をくくるんだな。

女はそう言うと、自分についてくるよう促しました。与一は大馬の背に一緒にしがみつき、大きく何度も飛び跳ねると、やがて地上の家ほどの大きさがある茸が林立する場所に着きました。その茸は霊芝や猿の腰掛のように堅く、木質で、内部がくりぬかれ、そこに女と同じ風体の人々が住んでいました。与一を見ると、中から多くの人が出てきて、取り囲み、年輩いた男が一人前に出て強い口調で言いました。

地上の人よ、ここは地底の生き物の楽園じゃ。おまえ様がこの世界の秩序を乱すことなく、ここで暮らしていくなら住処を与え、生きる術を教えよう。しかし、地上を焦がれ、帰ることに足掻くようなら、この場で命を奪うが、いかがいたすか?

「この世界に來たばかりの与一に、いきなりそう問われても困惑するばかりですが、命が奪われるとあっては大人しくここに住むしかありません。与一はここに住人になることを願いました。(つづく)」

久斗地区公民館だより

令和5年

12

月号



発行 久斗地区公民館

KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN

師 走

今年も12月に入っても暖かな日が続いていましたが、一転して先週は寒波が襲来し寒くなりました。長期予報では、エルニーニョ現象が続くことから暖冬になりやすく年末年始は暖かいと言われていますが、今後はどのような冬になるのか気になるところです。

さて、早いもので今年も残りわずかとなりました。師走というだけでなんだかソワソワして落ち着きません、あれこれやり残していることが多いからでしょうか。これから寒さが益々厳しくなります、体調管理には十分気を付けて穏やかな新年が迎えられますようお過ごしください。



子育てクリスマス会



12月23日(土) 幼児親子を中心に、諸寄基幹集落センターで「子育てクリスマス会」を開催しました。クリスマスに因んだ歌を歌ったり、いずみ会の皆さんが準備してくださったツリードーナツやチキンナゲットなどをいただき楽しみました。また、途中現れたサンタさんからプレゼントもあり大変盛り上がりました。この「子育てひろば」は仲間づくりや情報交換の場として多くの親子に利用していただければ幸いです。



ストレッチ教室

12月4日(月)に久谷民族芸能伝承館で開催しました。多くの方々が参加してくださり、無理なく徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を維持できるよう頑張りました。なお、この教室は対田、久谷地区で開催していますので気軽にご参加ください。



東小「しめ縄教室」

浜坂東小学校で12月12日(火)に地域の方々が、「しめ縄教室」用にワラを半日かけて削いで打って準備をしてくださいました。13日(水)に、そのワラを使って3年生から6年生の児童22名が、しめ縄作りを体験しました。講師は地域の方で、伝統的な「わら縄い」を児童たちに丁寧に伝授していただきました。今年が初挑戦だった3年生は、最初のうちは要領を得ず苦戦していましたが、だんだん上手にできるようになり次々とたくさんのしめ縄を作ることが出来ました。このように、地域の方々から伝統を受け継ぐことはとても大切な事だと感じました。ご協力くださった皆様に感謝いたします。



お話レストラン

12月21日(木)、今年最後の「お話レストラン」が浜坂東小学校で開催されました。ボランティアで語り手を引き受けてくださっている地域の方々が、学年毎に絵本を基に読み聞かせをします。児童が興味を持ちそうなものや季節を題材にした内容のものなどをボランティア各自が丁寧に選んでいます。朝一番の絵本の読み聞かせは心を落ち着かせ、穏やかに一日を過ごせるという効果が期待できるようです。

この活動は10年以上続いており、児童と地域の方々がふれあう大切な場所にもなっています。今後もこの活動が続き、良い思い出の一つとして児童の心に残ることを願っています。



冬至の七草



今年12月22日が冬至でした。冬至には、寒さを乗りきるために栄養価の高いかぼちゃを食べ、柚子湯に浸かる風習が一般的ですが、「冬至の七草」を食べるというもあります。七草と言えば「春の七草」を思い浮かべますが、「冬至の七草」は、なんきん(かぼちゃ)、にんじん、れんこん、ぎんなん、きんかん、かんてん、うんどん(うどん)をいいます。どの食材にも「ん」が二つ付いていて、これらの「ん(運)」がつく食べ物を冬至の日に食べると運がつく、風邪をひかない、出世すると言われていました。「春の七草」と同様に、厄を払い健康を願う気持ちから生まれた風習のようです。食材名や料理名の響きから縁起を担ぐのは、どこかおせち料理にも共通しているように思います。

公民館事業のご案内

◆季節を楽しむ会・・・・・・・・・・・・・・・・

身近な場所を散策しながら、野草を観察し春の七草などを採取します。採取した野草を使って「七草おにぎり」や「七草茶」を作って味わいます。

日時 1月7日(日) 10:00~12:00 参加料 200円

場所 アトリエあとな周辺(対田283) 講師 濱田昭文(自然観察指導員)

持物 野草採取用のハサミと袋 その他 悪天候や積雪が多い場合は中止します。



◇ストレッチ教室(対田)

リラックスしながら無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日時 1月15日(月) 9:00~10:00

場所 対田公会堂

講師 阿瀬宏太(柔道整復師)

◆ちりめん細工教室

初心者の方でも作れるように予めカットした布を使用し、ちりめん細工「椿袋」を作ります。

日時 1月18日(木) 10:00~11:30

場所 アトリエあとな(対田283-1)

講師 浜田直子 材料代 お問い合わせください。

◇キッズ体操

就学前の子どもを対象に、運動用具を使い遊び感覚で幼児期に必要な運動能力を身につけます。

日時 1月13日(土) 10:00~11:00

場所 浜坂東小学校体育館・ミーティングルーム

講師 竹田紗和子 対象 親子

お願い



公民館事業では公民館だよりやフェイスブックに掲載する写真を撮影させていただきます。参加者の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田283-1(浜田) TEL/FAX 0796-82-2962

e-mail: kuto_tiku@yahoo.co.jp



久斗地区公民館

おおば地区

公民館だより

令和5年12月号

今年も後 数日で終わります

今年も後、数日で終わります。この「公民館だより12月号」を作成している24日(日)は、大変寒くて、雪も15cm程積もっています。でもこの「公民館だより12月号」が皆様のもとに届く頃(年末)には、天候は少し穏やかになる様です。

今年の5月、コロナ感染症が5類に移行され、生活の全てがコロナ前と同じ様になったと思います。公民館活動も今年は順調に進み、11月24日(土)～25日(日)には、4年振りに大庭地区文化祭、11月29日(水)には、5年振りに町外研修(倉敷美観地区)も開催することが出来ました。

年末年始でいろいろとお忙しいことと思いますが、体調管理をしっかりと、楽しくて、気持ちの良いお正月を迎えましょう。



写真はこの度の寒波での雪そして、穴見の海岸の様子です。
(本当に寒かった)



公民館長 小谷 明

11月24日(土)～25日(日) 大庭地区文化祭を開催

令和元年11月に大庭地区文化祭を開催した後、コロナ感染症が日本中に蔓延してあらゆる事業が、自粛、自粛に追い込まれました。やっと今年になってコロナ感染症が収まり事業が開催出来る様になりました。

11月24日(土)～25日(日)に4年振りに地区文化祭を開催しました。4年振りの為、出品作品が集まるかと心配しましたが皆様の協力のおかげで無事に開催出来ました。

11月25日(日)には カラオケ発表会を文化祭会場で開催しました。大庭地区公民館事業のカラオケ教室の方々と宇都野学園から5名の友情出演、諸寄の山吹会の皆様の傘踊り、銭太鼓そして、ピアノ演奏ありの本当に楽しいひと時を過ごしました。

大変、寒かったが皆様の熱意で大変盛り上がりました。



一部過去の写真です

11月29日(水) 第4回 町外研修(倉敷美観地区)へいきました

11月29日(水)、第4回町外研修(倉敷美観地区)へ行きました。参加者18人で午前7時30分に浜坂役場を出発して、鳥取経由で一路倉敷美観地区へと向かいました。旅の始まりは車内でも少し静かでしたが、時間がたつにつれ隣の方との会話が弾んできました。

倉敷までの、3時間はすごく短い感じがしました。

倉敷到着は、11時過ぎ、すぐ昼食(名物のタコ飯セット)少し残念な感じではありましたが観光地なので仕方なし。

12時半ごろ 大原美術館へまず、記念写真(集合写真)を取り、その後3時頃まで自由行動。

大原美術館ではエル・グレコの「受胎告知」、モネの「睡蓮」等々の作品に改めて感動しました。



大原美術館



大原美術館の玄関で記念撮影



美観地区のお堀を舟でゆっくり観光している人たちもいました。

午後6時半頃浜坂役場に帰着しました。本当に楽しい1日になりました。次回の町外研修はもっと暖かい季節に企画しますのでたくさんの方々にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

令和 6年 1月の 公民館事業計画

書道教室	和紙折り紙教室
期 日 令和6年1月13日(土)、20日(土) 時 間 午前 9:00～ 場 所 三谷コミュニティーセンター	期 日 令和6年1月17日(水) 時 間 午後 1:30～ 場 所 三谷コミュニティーセンター
メディカル・ヨガ教室(第1教室)	メディカル・ヨガ教室(第2教室)
期 日 令和6年1月10日(水) 時 間 午後 7:30～ 場 所 新市ふれあいセンター	期 日 令和6年1月11日(木) 時 間 午後 7:30～ 場 所 浜坂南小学校
カラオケ教室	オカリナグループ(Loveグース)
新年会も兼ねて行います 期 日 令和6年1月18日(木) 時 間 午後 16:00頃～ 場 所 二日市ふれあいセンター	随時

大庭地区の皆様が健康で穏やかな新しい年を迎えられますよう

お祈りいたします

公民館長 小谷 明

12

December

諸寄

Moroyose-chiku-kouminkan

発行
第331号
令和5年12月27日
諸寄地区公民館

「ほっとサロンクリスマス会」を開催しました。



12月15日(金) 本年最後のほっとサロンクリスマス会を開催しました。26名の参加で実施！
浦島太郎、花さかじい、クリスマスソング他全7曲を頭と手を使って合唱、楽しいですね。
休憩時はクリスマスケーキとコーヒー、お茶で皆さん楽しく談笑、15分後は本日のメインイベントであるビンゴゲームに皆さん挑戦です。山本さん・山下さんの司会でスタート何が当たるわからない紙袋に皆さん興奮気味、最後は陶器のプレゼントも。約45分後には全員にいきわたり無事終了しました。
私も最後から三番目に賞品ゲット、楽しかったです。来年もこの場所で会いたいと約束しました。
今年も残りわずか、寒さも厳しくなります。暖かくして年末を、そして輝かしい新年をお迎えください。参加の皆さんの健康を祈念し、今年度の参加ありがとうございました。

「青推協・公民館連携事業」 ジェルキャンドル教室、開催しました。



12月9日(土)午後1時30分より集会室において、青推協・公民館共同イベント教室を開催しました。37名の参加で「親子で作ろうクリスマスキャンドル」約2時間かけて挑戦しました。先生の言われたことをよく守り、3時半には全員完成しました、西小校区23名、北小校区7名、南小校区3名、東小校区4名の37名の皆さんお疲れ様でした。

「12月のつまみ細工教室」を開催しました。



12月7日(木)今年最後のつまみ細工教室を午後1時30分より集会室において参加者11名で開催しました。今回は来年の干支、辰に挑戦しました。初参加の方も1名加わり皆さん真剣に取り組まれています。4時過ぎには全員完成しました。参加の講座生の皆さん、一年間本当にお世話になり、ありがとうございました。来年は新規参加者を募集いたします。つまみ細工に挑戦してみませんか？お待ちしております。

参加希望者は前田まで。080-4692-4441

カラオケ教室、開催しました。新規参加者も募集しています



11月27日(月)午後1時30分より集会室において、8名の参加で開催しました。約1年半ぶりにカラオケ教室が5月より復活しました。空いた期間が長かったためか、皆さん声もあまり出ませんでした。慣れるにつれ最近の皆さんの声も出るようになりました。腹の底から声を出す、これが皆さんの合言葉です。続けていけたらと思っております。今年のカラオケ発表会は中止に、来年は期待して待っていて下さい。

「本年度最後の 諸寄区ボランティア美化活動」ご協力ありがとうございました。



11月26日(日)諸寄海岸美化活動(毎月最終日曜日)には自主参加事業でありながら、このボランティア作業に毎回のご協力ありがとうございます。今月も前回同様諸寄海岸で行いました。ゴミ拾い、海草、除草作業と一時間にわたる作業で、今回もいつもの通りキレイな海岸に生まれ変わりました。個人の力は小さいです、40数名近い人が集まると、本当に大きな力になります。ありがとうございました。12月からの冬場は4月までお休みとさせていただきます。次回は5月から予定しています。又、春からのご協力をお願い致します。(5月～11月の最終日曜日予定)

令和5年度のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました！！

「センター年末大掃除」ご協力ありがとうございました。

12月16日(土)午後1時30分より、諸寄区理事、公民館講座生のみなさんを中心に43名の方にご参加いただき、集落センター恒例の年末大掃除を行いました。一階は集会室、研修室、サロン、トイレを、二階は和室、調理室、資料室、トイレ等主に女性の方中心に、理事の方や管理人さんは外回りや、室内のガラス拭き、お陰様でセンターも無事正月を迎えられます。児童も4名参加してくれました。43名の皆さん、毎回のご参加本当にありがとうございました。



「習字教室 クリスマス会」開催しました。



12月23日(土)午後3時より、習字教室小学生6名の参加で「クリスマス会」を開催しました。輪投げゲームで点数を競うゲームに全員が熱狂、一位が決まるまで約1時間の熱戦に終止符！

優勝は6年生の山木いぶきさんでした。参加の児童の皆さん素敵な景品をゲット！！今日は雪の影響か少し参加人数が少なめ6名の習字教室のみなさん、お疲れ様でした。先生にはゲーム機や皆さんの景品手配、本当にありがとうございます。令和6年もご指導お願い致します。

輪投げゲームに皆さん真剣に挑戦！！



1月の公民館講座のご案内



カラオケ教室 22(第4月曜) 13:30~集会室
 西小子ども教室 27(第4土曜) 8:30~集会室

その他・自主活動の教室

グラウンドゴルフ (毎週火・木・土・日) 12/25~1/10まで休み
 習字教室 毎週(土) 15:00~研修室 1/6は休み
 雪浜吟詠会 16・23・30(火) 13:30~研修室
 山吹会 6・20(土)13:30~集会室・和室



「12/23 グラウンドも家も雪化粧」

※「八坂神社」より初詣のご案内

今年も残すところ、あと数日間となりました。来たる令和6年が氏子崇敬者皆様にとりまして、佳き年でありますようお願い申し上げます。さて、初詣につきましては、午前1時30分まで宮司・総代役員揃いまして参拝をお待ちいたしております。八坂神社では篝火をたき上げ、社務所では、破魔矢、お守り、お札のほか、名物となりました甘酒を準備致しておりますので、ご家族お揃いで、ご参拝いただきますようご案内申し上げます。

「西小子ども教室」令和5年12月の教室を開催！ 3名の参加でした。

←令和6年も第4土曜開催予定です！

諸寄スケッチ



12月23日(日)8時30分より集会室で行いました。今日は今シーズン初の除雪車出勤になり、児童の参加が毎月より半分の3名の参加になりました。先生も3名の参加でマンツーマン体制で最後まで頑張りました。

諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	515名(3名)	(△7名)
女	564名(0名)	(△7名)
合計	1,079名(3名)	(△14名)

世帯数491世帯(1世帯) (6世帯)

【令和5年12月1日現在】

ひとつなみ

クリスマスが近づくと、年末の足音が少しずつ大きくなり始めます。この令和5年を振り返ると今年もあっという間だったなと実感します。今年はコロナも随分落ち着いたと感じますが、秋以降はインフルエンザが、各学校で早い時期から学年閉鎖が相次ぎました。公民館においては、少し遅かったですが、9月に作品展開催を決定しました。

4年振りということもあり、学校回りや役場、浜坂地域と温泉地域の方への案内呼びかけ、区民の方への作品依頼と、慌ただしい10月、11月を過ごしました。

11月11日、12日文化祭を境に一気に気温が下がりました。2日間共に雨、風も強く一気に冬を感じたこの時期でした。作品展においては区民の皆様のお陰をもちまして無事終了することができました。(陳列作品約730点来場者550名) PTAの若い力、バザー出店や重さ当てクイズの協力者、メダカ、お花の協力者、講座生の皆さん、公民館運営委員他たくさんの方に大変お世話になり、成功裡に終了しました。

来年も、体験教室、久しく実現出来なかった町外研修等、皆さんとご一緒したいと考えています。本当に皆様へ感謝の一年であったと思います。ありがとうございました。

ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えください。



居組 I G U M I

No . 4 3 3
R 5. 12. 28
居組地区公民館

仲冬

今年もあとわずかです

今年も残すところあとわずかとなりました。正月を迎えるにあたり、準備や掃除にあわただしい日々を送っていることと思います。

この冬は、暖冬といわれており、12月になってもカメムシが飛び交っていましたが、急に寒さが厳しくなり、降雪もありました。これからもまだまだ冬は続きますが、暖冬であってほしいと願うばかりです。

さて、12月31日は大晦日(おおみそか)です。晦日とは、毎月の末日のことをいいますが、1年の終わりの日のことを大晦日と呼びます。大晦日は、新しい年に移る年越しの大切な日です。大晦日の夜に、家族そろって食べるのが年越しそばです。この年越しそばは江戸時代に広まったよう



す。そばは細く長いので、長寿を祈って食べるようになったといわれています。また、そばは他の麺類と比較して途中で切れやすいので苦労と縁が切れる、運気が上がるなど、縁起が良いといういわれがあります。食べる時間には特に決まりがないので、夕方や年越し直前に食べて



もよいですが、年が変わる前までに食べ終わるようにしましょう。地域によっては、年を越してから食べるのは縁起が悪いとされています。

大晦日といえば年越しです。子どもの頃は、大晦日が大好きでした。というのは、大晦日の日だけ夜更かしを許されていたからです。家族で紅白歌合戦のテレビを見たり、年越しそばを食べたり、除夜の鐘を聞いたりしたものです。寝ずに新年を迎え、年神様を迎える風習もあります。



神社では罪や穢れを祓い、お寺では煩惱を取り除くといわれている除夜の鐘など、年越しの行事が行われます。大晦日は1年の最後の日ということで、いろいろなことがあったなあと振り返りながら、新しい年を迎える節目となる1日です。新しい年がやってくるといふ希望が胸に灯る、締めくくりの1日にしましょう。

まだまだ、寒い日が続きますが、風邪をひかないよう睡眠・休養を十分とり、食事等で免疫力を補い冬を乗り切りましょう。

海業意見交換会

浜坂漁協や兵庫県、新温泉町などを中心に、居組地域の活性化、漁港の活用等何回か意見交換を重ねてきましたが、居組区として区民との意見交換をしたいということで、11月22日(水)と25日(土)の2日間、協議員や評議員、体育委員、女性委員など主な役員との話し合いを行いました。



意見としては、現状の海の家、公衆トイレの改修及び関連設備の充実等が多くあったようです。また、魚介類の養殖等の話もあったようですが、業者の問題や管理の問題で難しいようです。将来的に、区民が大きなリスクを負うようなことはできないが、活性化につながることは、できることから進めていただきたいと思っています。

浜坂西小発表会

11月18日(土)に浜坂西小学校の学習発表会がありました。とても寒い日となりましたが、子ども



たちは練習の成果を十分発揮して、大きな声で頑張って発表をしていました。劇があり、音楽があり、群読があったりしました。子どもたちはいろいろ経験をしながら成長をしていきます。発表会も

その一つで、多くの人の前で話したり、歌ったりしながら自信が持てるようになり、成長していきます。地域の中でも、声掛けやあいさつをしながらふれあうことも大切です。みんなで成長を見守り育てていきましょう。



駅道の災害復旧工事着工

今年の7月から通行止めとなっている駅道の土砂災害の復旧工事について、この度設計ができ予算化され、工事に着手することになりました。



新年からの着工で、立道建設(株)が施工し3月25日



までの工期のようです。鉄筋を挿入し、法枠をして植生をするようです。もう少し不便ですが、安心して通れるようになることを期待します。

海上保安庁図画コンクール

香住海上保安署は、小中学生の海洋環境保全に対する意識を育むことを目的に、海上保安庁図画コンクールが行われました。管内の小中学校から多くの応募作品があり、小学校高学年の部で浜坂西小5年石塚唯翔さんが香住海上保安署長賞に輝きました。海のいきいきと楽しい様子がよく表現されていて、一緒に泳ぎたくなるような作品でした。



美方郡防火ポスター展

12月5日(金)～22日(金)に浜坂先人記念館で「美方郡防火ポスター展」が開催されました。各学校から応募した作品の中で、第2次審査を通過した63点が展示されました。その中には、浜坂西小4年の石谷宗大さんの作品も展示されていましたが、今年は残念ながら入賞とはなりませんでしたが、来年頑張ってください。



歴史の散歩道20 工業2 朝日スポーツ

高校球児やプロ選手の球場で使われるボールを尋ねて、昭和29年大阪美津濃の工場を退職した杉本氏。機械畑出身であり、野球ボールの製造ミシンを手掛け特許を申請した。家族内で始めたが、近隣に同業者がなく、全国唯一の下請け工場生産過程の90%を仕上げたという。昭和50年頃には14～5人の従業員。

ボールの規格は「硬式野球規則」で決められており、慣習的には牛皮を使用し糸を通す。縫い目の数108は共通だ。

- 1次 コルクにゴムを巻く。
- 2次 太毛糸～綿糸を巻き重量検査。 (上巻)
- 3次 太綿糸～細い綿糸。 (下巻)
- 最終 糊で止め、重量計測。 (出荷)

杉本氏は2次工程のボールを木枠にはめ込み、歪みを修正した。



糸を巻く

ボールは、プロ野球阪神・広島・中日球団が使用した。

昭和35年(1960)の新聞に「最近、東映球団のハワイ遠征で、約40ダース使用」と掲載されている。

浜坂・香住高校へ出向き、直しボール(練習用)としても使われた。

(段秀和さん記)

各町内会で新年初会

新年の1月3日(水)午前10時から各町内ごとに初会が開催されます。各戸で会場を確認し、皆さん参加しましょう。なお、資料等を忘れないでご持参ください。町内ごとの会場は次のとおりです。



- ◎向町・中島町・川町・浜町……地区公民館
- ◎往還町・寺町……婦人の家
- ◎本町……西岡康則さん宅
- ◎仲町……田中栄治さん宅

童謡を歌う集い

1月31日(水)午後1時30分から地区公民館で「童謡を歌う集い」を開催いたします。講師の居組在住陰山加奈さんのピアノにあわせて、みんなが知っている懐かしい童謡を大きな声で歌います。冬場で閉じこもりがちになるので、皆さんで声を出し、楽しい一時にしましょう。できれば、事前に館長までお申し込みください。多くの参加者を待っています。



1月の主な行事予定

- ◎3日(水)10:00～ 各町内指定場所 町内初会
- ◎10日(水)14:55～15:10 木谷宅前 移動図書館車来所
- ◎13日(土)8:30～ 公民館 浜坂西子ども教室
- ◎18日(木)13:30～ 公民館 ポーセラーツ教室
- ◎31日(水)13:30～ 公民館 童謡を歌う集い
- ◎毎週金曜日 公民館 いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	220名 (△2名)	(△6名)
女	252名 (△3名)	(△10名)
合計	477名 (△5名)	(△16名)
世帯数	227世帯 (△3世帯)	(△5世帯)

※ △は減

【令和5年12月1日現在】

ななむら

第102号
発行：照来地区公民館
責任者：館長
☎ 92-1738

令和5年12月1日現在
世帯数：520世帯
人口：男 647人
女 735人
計 1,382人

『照来の小さな文化祭』を開催!

11月18日(土)19日(日)照来小学校体育館において、「照来の小さな文化祭」を開催しました。今年は「照来のつながり」をメインテーマに据え、「照来地区公民館」と「照来小学校」「照来ふれあい市」の三者が連携して開催することとしていました。ところが、文化祭直前になってインフルエンザが流行し、照来小学校の「照来っ子フェスティバル」が延期となりました。地域と学校が一体となつたとてもいい取り組みができると思ったのですが、これは来年に取って置きたいと思います。

初日の18日は、雪がちらつき風もあり最悪のコンディション。午前9時の開場でしたが、来場者もまぼらの状態で「失敗かあ・・・」と考え込んでいると、次から次へと人が来るではありませんか。お目当ては、「照来ふれあい市」の野菜やパン、じゃぶ等の購入でしたが、この日は100人近くの来場がありました。「ふれあい市」の皆さんに感謝です。当然ですが、文化祭の方も観て帰られましたよ!

2日目は、文化祭のみでしたが「新聞を見て来ました!」と言って、浜坂地域の皆さんが来られました。その中でも、居組のグループの皆さんは、コーヒーを飲みながら色々な話しをして帰っていきました。こうした「つながり」は大切にしなければと感じた一場面でした。

作品の方は、照来小学校の児童作品を含め、90名の方から266点出展いただきました。今年初めて出展いただいた方が多くいて、出展数も過去最高となりました。本当に感謝です!

喫茶コーナーでは、接待して下さる方もいて大変助かりました。これもテーマに掲げた「照来のつながり」、照来の良さかなと思います。

出展いただいた皆さん、そして、ご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。



延期となつた『照来っ子フェスティバル』開催!

12月9日(土)インフルエンザの流行により、延期となっていました「照来っ子フェスティバル」が照来小学校体育館で開催されました。今年は「The Best 照来の見どころ～くわしく伝え 楽しく学ぶ～」をテーマに、子どもたちが一生懸命調べた「ふるさと照来」のことを発表しました。

- 1・2年生 「とび出せ! 照来たんけん隊!! ～ 照来の「おいしい!」を探して～」
- 3・4年生 「照来のお宝マップ」
- 5・6年生 「ふるさとのお味～一つぶにこめられた思い～」

また、地域と学校が連携した取り組みとして、今年は、丹土の「すず心会」のメンバーによる「小学校、昔の思い出の一場面」を寸劇で披露していただきました。



1・2年生



3・4年生



5・6年生



すず心会

「カメムシ」について調べて!

今年大量発生した「カメムシ」について、調べてほしいという依頼が何件ありました。「なんでジョロムシって言うんだ!」「何年生きてるんだ!」といったものでした。調べてみました。

そもそもカメムシとは

カメムシ(椿象、亀虫)は、カメムシ目の異翅亜目に属する昆虫の総称で、名前は外観が亀に似ていることに由来しています。よく見かけるのは「クサギカメムシ」です。

クサギカメムシ



カメムシの寿命

カメムシの寿命は、あよそ1年半であり、この短い生涯のうちにも何度も産卵することが知られています。カメムシは前年に生まれ、越冬を経て、梅雨の前後(5月下旬~8月)にかけて産卵します。

カメムシの卵は「卵塊(らんかい)」とも呼ばれ、数十個の卵の集まった「カタマリ」として産み付けられ、これらの卵塊はわずか1週間から10日で孵化するため、その年にカメムシの姿を見かけていなくても、翌年大発生するという可能性も十分あるということです。

なぜ「ジョロムシ」というのか

これは、兵庫県の日本海側の一部の方言のようで、「女郎」から来ているようです。また、「ヘコキムシ」は多くの地方で言われているようです。

お知らせ

1月、2月の「メディカルヨガ教室」をはじめとする公民館事業は、積雪や凍結等が予想されることからお休みとします。



今年の漢字は「税」

毎年「日本漢字能力検定協会」が、その年の世相を表す漢字を決めていますが、今年は「税」が選ばれました。選ばれた理由は、1年を通して増税の議論が行われたことや所得税などの定額減税が話題にのぼったことによります。



照来の歴史 (56) 『照来の寺子屋』

照来小学校が来年6月で150周年を迎えますが、照来小学校創立(明治7年)までの教育はどうだったのかというと、皆さんご存じのように「寺子屋」での教育でした。

寺子屋は、手習い所ともいわれ、日常の実生活に役立つ知識を習得させる民衆の初等教育の機関で、天明・寛政期(1781年~1801年)頃から盛んになり、天保末期から幕末にかけては最盛期で各地に普及しました。

照来の寺子屋もこの幕末の期に集中しています。

『温泉町史第二巻』には、次のような記述があります。『当時飯野村にあって村方三役等も勤め、有識農民としていろいろな記録を残している村尾佐右衛門が安政元年に開いた寺子屋の書生入門帳が残っている。それによると、この飯野の寺子屋への生徒の通学区域は、旧照来村一円をはじめ、旧八田村、旧温泉町、旧射添村にも及び、当時の農民の教育への思いが強く感じられる。』

弘化3年から明治3年までの25年間に入門した生徒の総数は118人で、その通学区域は切畑2人、多子1人、桐岡3人、丹土2人、中辻5人、塩山16人、飯野82人、小原(美含郡)1人、高山1人、伊角1人、宮脇1人、鐘尾1人、越坂1人となっており、当時のことながら地元の飯野村が中心であった。

寺子屋に入るのを入門といい、入門の年齢は一定していなかった。入門は今日のように一定の日にそろって入学するのではなく、篤志の父兄が思い思いにその子弟を連れて寺子屋を訪問し、師匠に会って入門を乞うた。地元の飯野、塩山は別として、切畑の2人は村役人の子弟であったことからみても、村方三役を務める家では、子どもの教育に力を入れていたものと思われる。』

【照来の寺子屋】

- 飯野村 安政元年(1854年)~明治5年(1872年) 師匠 村尾佐右衛門(農民)
- 丹土村 文久元年(1861年)~明治3年(1870年) 師匠 田中平吉(医師)
- 飯野村 慶応3年(1867年)~明治4年(1871年) 師匠 西尾杏齊(医師)
- 飯野村 慶応3年(1867年)~明治5年(1872年) 師匠 山石義灌(僧侶)
- 飯野村 明治2年(1869年)~明治5年(1872年) 師匠 谷原 某(浪人)





神社の大しめ縄づくり(千原区)

今年も残すところ数日となりました。大掃除、新年に向けての準備、年賀状書きなどでお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

八田地区の皆様には、この一年も地区公民館の事業の推進にご理解とご協力をいただきました。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

さて、年末になり八田地域の各区では、神社の正月飾りづくりや敬老会など毎年恒例の行事等が行われました。また12月9日には子ども会主催の「親子卓球大会・お楽しみ会」が開催されました。体育館いっぱいに響く子どもたちの元気な声、やっぱりいいものですね。



「敬老のつどい」(鐘尾区)

八田地区公民館でも、八田コミセンのご協力を得て、12月にいくつかの事業を行い、皆さんと楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



自主防災訓練(千原区)

ご参加ありがとうございました。

まもなく新しい年「令和6年」になりますが、皆様にはくれぐれも健康・安全に留意されて、どうぞ皆様お揃いでよい年をお迎えください。

来年も八田地区公民館事業へのご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

干支の切り絵講座

12月13日(水)干支の切り絵講座を行いました。今年で6年目のこの講座、講師の大森利昭先生に丁寧にご指導いただき見事に来年の干支「辰」の切り絵を仕上げました。講師先生、後6年で十二支が揃うのでそれまでお願いしますね。



音楽の広場 ～クリスマスコンサート～



12月17日（日）『音楽の広場～クリスマスコンサート～』を開催しました。今回ご招待したのは2年前にもお越しいただいた「とうふる～と（とうふ竹輪で作った楽器）」奏者の『アゾースキー』さん。約2時間、素敵な演奏をご披露いただきました。雪がよく降る中ご来場くださった皆さん、ありがとうございました。



男の料理教室（4）

12月2日（土）第4回「男の料理教室」を開催しました。今回のテーマは『おいしいカニの料理をつくろう！』です。細かい作業もあり時間がかかりましたが、出来上がりの料理の味は最高！講師さんにも誉めてもらいました。

『かに三昧』の教室、手間の分だけ美味しさ倍増！3品ともいい味でした。2月の第5回目の料理教室では「水ガニ」でお願いしたいです。私の希望です。



せこガニの寿司丼
せこガニの汁
紅ガニの豆腐ナマス



八田地区文化祭

令和6年3月2日（土）から3月8日（金）の期間、『八田地区文化祭』を開催します。先日配布しました「作品募集案内」をご覧ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1月の公民館事業から

※新春書き初め会…1月5日（金）午後1時～
講師…大森利昭氏 会場…八田コミセン

※習字講座…1月12日（金）・19日（金）
午後1時30分～3時 八田コミセンにて

毎年、12月になると三田の娘の所に、スタッドレスタイヤを持って行って交換してやります。家の車も毎年自分で交換していて、こういう作業が僕は結構好きです。でも、三田は内陸部の盆地なので朝の気温がかなり低く、作業をしていると鼻水が出るような寒さでした。作業が済んで、ついでに持って行った大根やセコガニをかかえて玄関に入った時、4才になった孫が走って出てきて「おじいちゃん」と言ったので、その一言ですっきり。たまに会うと可愛いです。離れて暮らしていても子や孫のことを思う気持ちとかけて、ipad ととく。そのココロは・・・小さなアイから始まります。

ところで、今年もカメムシが大発生しました。どこから入るのかカメムシが家の中に出てきます。カメムシのことを奥八田や小代、村岡など山の子は「じょろ虫」という言い方をするのに対し、香住や柴山など浜の子は「姫」「乙女」と言います。何故、海沿いの人には女の人にたとえたのだろうか、と思うのです。昔、遊郭で働く女の人のことを「遊女」と言いました。遊女のこと、別の言い方で女郎（じょうろう）とも言いました。遊郭で働く遊女を蔑視した差別的な言い方を女郎と言いますが、じょろ虫という言い方はこの女郎が語源であると、二十代の若い時に田中の公民館で一杯飲んでいて、田中忠雄（故人）さんに教えてもらいました。忠雄さんは温泉町史を執筆された人ですから、小学生の頃からずば抜けて賢くて本を枕にして寝るような方でした。岩波新書の辞書に書いてあるこれが間違っているんですか、と担任を追求した時、自分の過ちを認めようとせず戸惑って先生が困っていたという。普通の教師は、相手は小学生でも大人の知らないようなことを知っていてきりきり舞いさせられました。知能指数が150あるような人は天才的な能力を持っていますから、そんな子にかなう訳がありません。少し前のことです。小学校に入学したばかりの1年生に、「う」のつく言葉は何でしょう？と4月の参観日で尋ねました。普通の子は、うさぎ・うみ・うま・うし・・・等、を発表します。普通じゃあない子は、しばらく考えて「うたせ湯」と答えました。リフレッシュ館の浴室にもありますが、天井から落ちてきてマッサージ効果をねらった湯のことです。こんな言葉・・・経験したことがなければ6年生でも知りません。この1年生のグループが下校の時、ちょっとしたトラブルで集まっていて、たまたま下校指導の教師が通りがかり「どうしたんですか。」と尋ねたら、その1年生は「事情聴取はいらない」と答えました。昔も今も、あっと驚くことがあるのです。

ぐちをこぼしたって
いかな
弱音を吐いたって
いかな
人間だもの
たまには泣いても
みせたい
いいかな
おまじい
もっを

泣いても笑ってもあと3日、今年も年末になりました。無事終わりそうですね。令和6年も、皆さん健康で素晴らしい一年になりますよう頑張っていきましょう。A・R・E (アレ) GOES ON。

<奥八田地区文化祭の作品出展者> 合計36 (実人数) 人 88点
 小学生3名 (植田さら・安田れのあ・山村ゆうか) 習字教室 (10名) 小幡節治 (絵画・青下) 田中純生 (絵画・青下) 田中鮎美 (絵画・青下) 植村美由紀 (編み物・青下) 秋山紀子 (書と俳句・岸田) 田中初子 (絵手紙・岸田) 山村玉江 (写真・岸田) 山村光枝 (書と俳句・岸田) 山村理香 (絵画・田中) 坂本堅 (絵画・田中) 坂本唯 (絵画・田中) 山村香世 (絵画・田中) 田中知子 (絵画・田中) 横田渥子 (生け花と手作り作品・田中) 仲島芳子 (書と絵手紙・田中) 縄手夏子 (リメイク・田中) 秋山美智子 (絵手紙・田中) 田中千鶴子 (陶芸と蔓細工・田中) 三谷まり子 (書・前) 植田光隆 (鹿の角・海上) 尾崎幸子 (陶芸とシャドーボックス・海上) 手芸友の会 (つまみ細工) 5名 (敬称略) 写真は別紙に一部添付しました。

去年より多くの方々に出展していただきました。また、来場者も2日間で94人で、20人ほど増えました。文化祭は奥八田地区公民館事業の大きなイベントです。作品を見ると、奥八田には優れた才能をお持ちの方がたくさんおられることが分かりました。ご協力ありがとうございました。12月には、健康麻雀教室2回、奥八田麻雀大会、習字教室を実施し、年末には生け花教室を実施予定です。(メディカルヨガは積雪のため中止。次回は3月に実施します。)

< 1月の公民館行事の予定 >

習字教室	健康麻雀教室
<ul style="list-style-type: none"> ・20日(土)の9時~11時 ・原則、第3土曜日に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・12日と26日(金)の9時~ ・原則、第2・第4金曜日に実施。
<p>なっちゃんのリメイクの会</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・6日と20日(土) 13時30分~15時30分 ・場所はみあけで、第1・3土曜日に実施。 <p style="text-align: center;">(別紙案内を12月に配布しています)</p>	





春来地区公民館だより

春来



第 68 号

令和 5 年 12 月 21 日発行

一年の終わりである師走。文字通り走り回るような何かと慌ただしい時期です。冬至を迎えこれから寒さが厳しくなります、お体にお気を付けて良き新年をお迎えください。平素は、地区公民館活動に、ひとかたならぬご理解とご協力いただき、心から感謝申し上げます、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。

春来地区他行事、地区公民館事業報告です。



pixta.jp - 94388209

しめ縄作りを行っていただきました。神様をお祀りするにふさわしい神聖な場所、鳥居、拝殿、本殿、山の神様、火の神様。しめ縄が領域と現世を隔てる結界となるそうです。

11月21日、いきいきサロンの様子
ストーブを囲んで椅子に座ったまま
での簡単な体操でした。

手足、肩、首など全身を動かす
運動して筋肉がほぐれました。
どなたでも参加してください。

いきいきサロン(百歳体操)
冬期間 12月、1月、2月休みます。
次回は3月19日(火曜日)10時からの
予定です。



大雪に備えて今年も、12月5日 豪雪時対策委員会の立ち上げが行われました。

【目的】

区内に居住する高齢者「75歳以上」世帯が安心して安全に暮らせるように、相互扶助の精神に基づき設置されました。

【活動】

高齢者世帯「特に1人暮らし」担当者を決め、積雪状況の確認、声かけ、安否確認等々の気配りなど。



12月12日 カラオケの様子
昨年12月にカラオケの機器を地区公民館に設置して頂き、丁度1年が経過し、毎月1回のカラオケに1年間で159人の方々に参加していただき楽しい時間か過ごせたと思います、ご協力ありがとうございました。
次回、ご連絡致しますご参加よろしくお願いたします。

毎月、短歌を作っていたいただいており、ありがとうございます。
知識と教養に感服しており、心よりお礼申し上げます。

街の灯に照らされ熟るる富有柿
娘より届きぬ田舎のわが家へ

冷えしるきひと夜あければ城ヶ山
百歩すすみて赤や黄となる

十二月の福井弘子さん短歌作品です

1月の予定です

元日 新年交礼会、10時30分より
7日 とんど焼き、午前7時より
未定 カラオケ

12月20日(水) フラワーアレンジメント体験
準備して頂いた材料で、講師のアドバイスを受けながら、スポンジに差し込みクリスマスや新年に向けた作品を作り上げていた。

